

# 平成30年度埼玉西部地区

# 地域医療構想協議会



社会医療法人財団石心会  
埼玉石心会病院

病院長 石原正一郎

# 基本情報

名称 : 埼玉石心会病院  
開設 : 社会医療法人財団石心会  
所在地 : 狭山市入間川2丁目37番20号  
許可床 : 450床 一般病床 7:1 ICU:12床 CCU:12床 HCU:17床  
390床 一般病床  
40床 回復期リハ病床  
20床 緩和ケア病棟



# 主な診療科

- ・総合診療科・循環器内科・消化器内科・内分泌内科
- ・呼吸器内科・糖尿病内科・腎臓内科・神経内科
- ・外科・心臓血管外科・乳腺/内分泌外科・整形外科・形成外科
- ・脳神経外科・脳血管内治療科・泌尿器科・救急科・精神科
- ・小児科・眼科・皮膚科・リハビリテーション科・放射線科
- ・緩和ケア内科・病理診断科・麻酔科・歯科



# 職員数 1,016名 ※常勤換算

- ・医師 118.8名 (うち非常勤10.8名)
- ・看護職 485.0名 (うち非常勤18.0名)
- ・看護補助 62.8名 (うち非常勤24.8名)
- ・専門職 203.2名 (うち非常勤0.2名)
- ・事務職 106.4名 (うち非常勤3.4名)



# 埼玉西部地区の現状 ①

・埼玉県西部保険医療圏

⇒狭山市、入間市、所沢市、飯能市、日高市 総人口77.5万人

・川越市を含む上記6市の人口は減少傾向にある一方で

65歳以上の高齢者人口は急速に増加が見込まれる地域である。

人口動態（6市） 112.8万人（2017年）

⇒ 108.4万人（2025年）

⇒ 99.2万人（2035年）



## 埼玉西部地区の現状 ②

D P C 病院 5病院（全55病院）

### 機能別

- ・ 特定機能病院 1
- ・ 高度急性期病院（500床以上） 2
- ・ 地域医療支援病院 2

### 地域連携

- ・ 急性期後の受け皿が少ない  
（地域包括ケア・回復期）
- ・ がん診療連携、終末期医療の連携強化が必要
- ・ 高齢化による老々介護、高齢独居生活者の増加



# 当院の現状

- 平成29年11月に鶉木地区から  
狭山市入間川の新病院への移転が完了した。
- 外来部門、入院部門が約1.8km離れた  
⇒ シャトルバス運行開始



# 当院の現状と基本方針

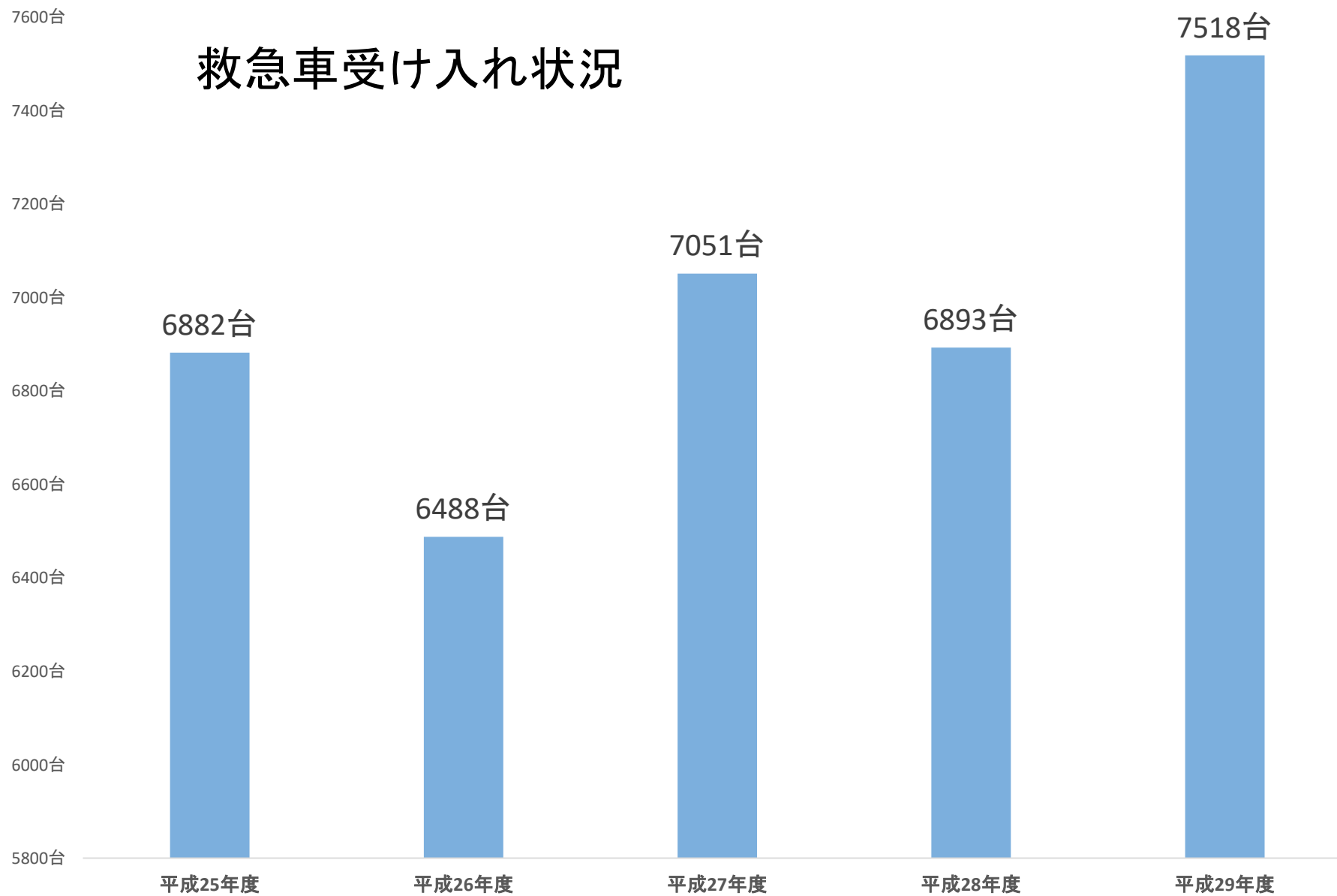
- 低侵襲脳神経センター
- 心臓血管センター
- ER総合診療センター

平成29年11月～ 3センターが稼働開始した。

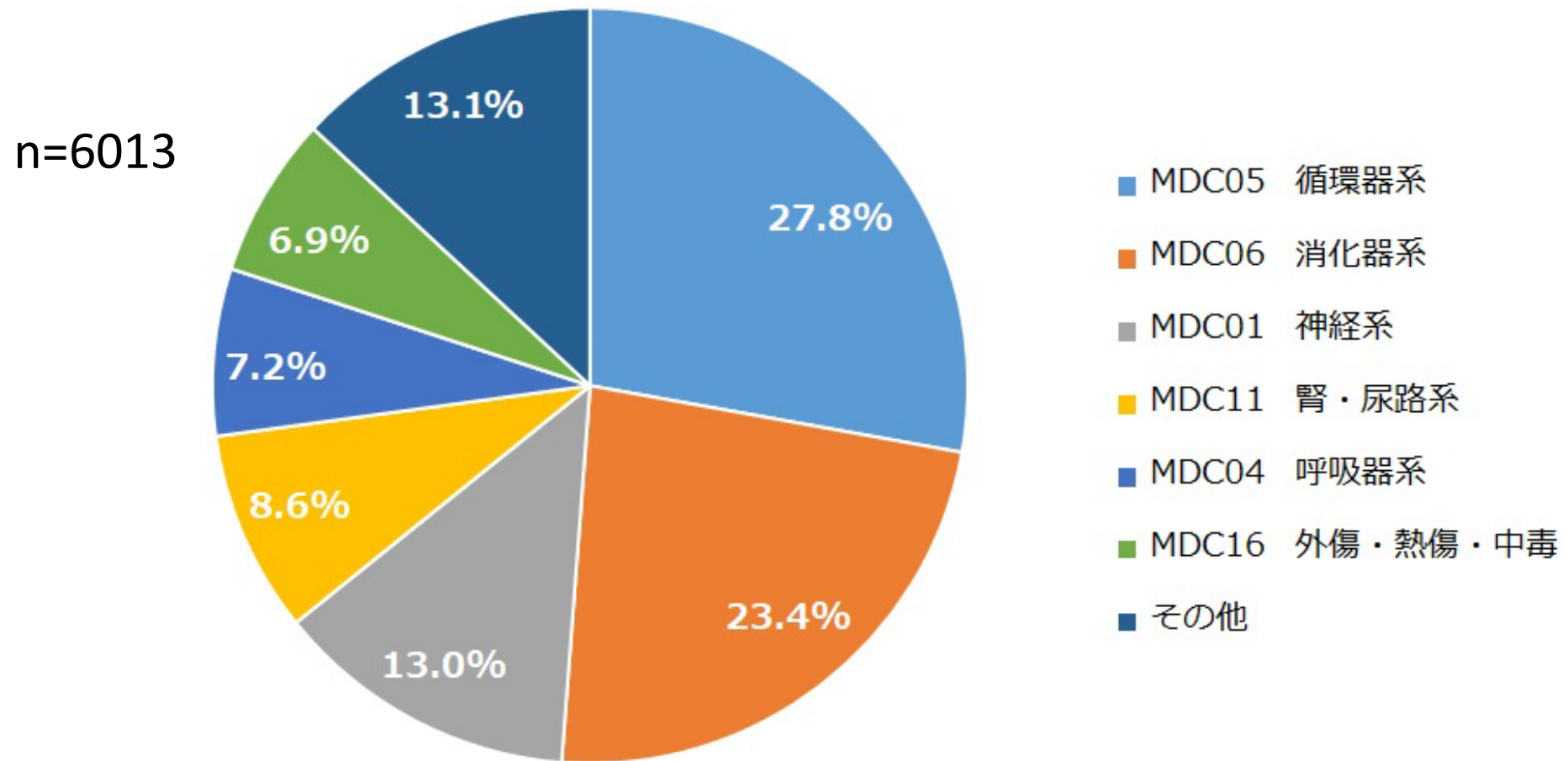




# 救急車受け入れ状況



# 入院診療内訳 (疾患別人数)



平成29年11月～平成30年6月 入院DPCデータ

# 当院の現状と基本方針

- 受入れ救急車の件数は増加傾向  
特に軽傷から中等度の疾患が増加傾向

⇒ 地域のニーズは common-diseases の診療



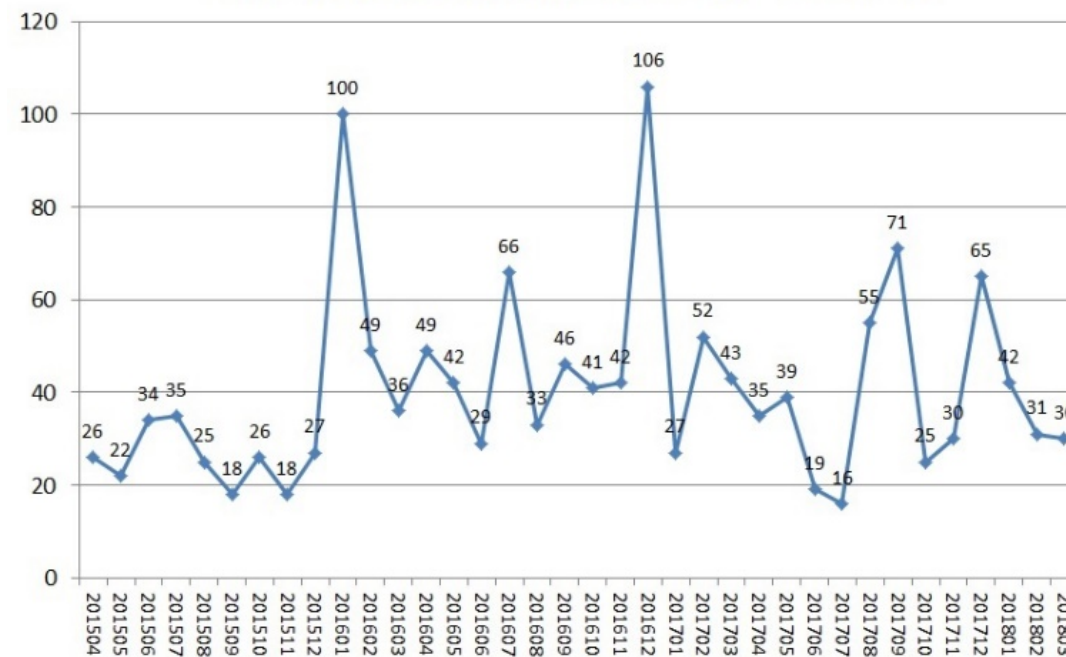
# 小児疾患の受診者は減少傾向

150件／月 ⇒ 30件／月へ

小児病棟予定 ⇒ 高齢者向けの病棟へ  
小児の救急にも対応予定であったが、  
国立西埼玉中央病院にお任せする



小児科外来受診者数の推移(2015年4月～2018年3月)



# 当院の現状と基本方針

## ・病床見直しについて

- ⇒ 小児病床 8床 (ERベッドとしての活用を検討)
- 回復期リハ 40床 (周囲との連携を強化する)
- 緩和ケア 20床 (継続の方針)



# 西部地区において果たすべき役割

- ◆ 高齢患者増加への対応  
⇒ 在宅医療を強化する。
- ◆ 災害時の病院機能について  
⇒ 2つの災害拠点病院のお手伝いができるよう努力する。

